

リスティング広告運用代行の費用・料金相場の概要

まずリスティング広告の運用代行費用の全体像から掴みましょう。全体の費用としてかかってくるものは下記の3種類があります。

リスティング広告運用代行費用計算式



* 多くの会社が広告運用代行費用が広告費の20%

- 初期費用
- 広告費
- 広告運用代行費用

2の広告費はGoogleやYahoo!のリスティング広告費用そのものです。そして、代理店に対して1の初期費用と3の広告運用代行費用がかかります。

初期費用について

リスティング広告運用代行会社の中には「初期費用」を取ることがあります。その理由はリスティング広告を始める際には、下記のような「広告配信までの準備」が必要だからです。

- アカウント作成
- アドワーズのアカウント開設とキャンペーン設定
- キーワードの選定
- 広告グループの作成 広告文の作成
- キーワードの設定

これらの作業は次セクションの「広告運用代行費用」の中に含まれるケースと、別途初期費用として費用が発生するケースがあります。

リスティング広告運用代行費用について

運用代行費用の相場は「広告費の20%」です。

月額2万円～ + 初期費用3万円

月の広告運用額が25万円未満の場合：月額2万円（税別）

月の広告運用額25万円以上の場合：運用額の20%（税別）広告費100万円ですリスティング広告を行う場合には、運用代行費用は20万円ということになります。

$(\text{広告費}100\text{万円}) + (\text{運用費}20\text{万円}) = (\text{合計}120\text{万円})$

先ほどの初期費用での作業内容の他に、毎月の広告運用としては下記のような作業が発生します。

- 日々の入札(日当たり予算)の調整
- キーワード当たり単価の調整
- 広告文のA/Bテスト
- キーワードの設定除外キーワードの設定
- ディスプレイネットワーク(GDN/YDN)へのリマーケティング(リターゲティング)広告
- レポーティング(月1回)

広告運用代行費用の最低手数料について

『例1の広告費5万円の場合』

$(\text{広告費}5\text{万円}) + (\text{運用費}5\text{万円【最低手数料】}) = (\text{合計}10\text{万円})$

となり、広告費は5万円しかかけていないのに運用費が5万円かかるので、費用は合計で10万円。

『例2の広告費40万円の場合』 $(\text{広告費}40\text{万円}) + (\text{運用費}8\text{万円【手数料}20\%]) = (\text{合計}48\text{万円})$

となり、広告費40万円に対して運用費は「広告費の20%の8万円」がかかります。

このように広告費が少額の場合、最低手数料として数万円がかかる場合があります。【理由】理由は広告運用をスタートするのに「広告予算にかかわらず、一定の工数が発生するから」です。

また、予算が少額の場合、広告のテストの回数・結果が少なくなるため広告の最適解(最も効果があがる広告)を見つけるのが難しいです。